



## 2025年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月11日

上場会社名 丸八倉庫株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9313 URL https://www.maru8.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 峯島 一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 宮沢 浩元 (TEL) 03(5620)0809  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年11月期第1四半期の連結業績(2024年12月1日~2025年2月28日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年11月期第1四半期	1,211	△1.2	144	△5.8	151	△4.0	101	△2.3
2024年11月期第1四半期	1,225	0.1	153	48.5	158	52.6	103	53.0

(注) 包括利益 2025年11月期第1四半期 155百万円(△35.6%) 2024年11月期第1四半期 241百万円(151.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年11月期第1四半期	17.15	—
2024年11月期第1四半期	17.55	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年11月期第1四半期	18,305	12,182	66.4
2024年11月期	18,832	12,145	64.3

(参考) 自己資本 2025年11月期第1四半期 12,153百万円 2024年11月期 12,116百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年11月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2025年11月期	—	—	—	—	—
2025年11月期(予想)	—	0.00	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年11月期の連結業績予想(2024年12月1日~2025年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,500	0.8	330	5.1	330	5.5	210	2.2	35.47
通期	5,100	2.2	660	6.6	660	4.0	420	△53.4	70.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年11月期1Q	7,300,000株	2024年11月期	7,300,000株
2025年11月期1Q	1,378,807株	2024年11月期	1,378,807株
2025年11月期1Q	5,921,193株	2024年11月期1Q	5,921,193株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

今後、業績予想に修正が生じた場合は、速やかに開示いたします。

業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で各種政策の効果もあって、景気は緩やかな回復傾向にて推移しました。しかしながら、海外景気動向次第で国内景気下振れリスクが高まりつつあるほか、米国の通商政策動向等の影響から内外経済の動向は不透明感が拭えない状況にあります。

このような経済情勢にあつて、物流業界におきましては保管残高数量・金額ともに概ね前年同月並みの水準にて推移する傾向がみられつつあるものの、人手不足等に加えて諸物価高騰等により全般的にコストが上昇しているほか競争の激化等もあり、厳しい状況が続いております。また、不動産賃貸業界におきましては、一部に賃料水準の上昇傾向がみられるものの景気動向等の影響に伴い、今後の需給動向等に留意を要する必要があります。

このような状況の下、当社グループは、内外の環境変化に的確に対応しながら、さらなる成長を果たしていくために新中期経営計画(2022-2026)の具体的各施策を展開してまいりました。物流事業における具体的施策としては、既存倉庫の稼働率は安定的かつ高い水準にて推移しており、各種経費の削減にも取り組んできたほか、保管料や荷役料の料金適正化を進めており、営業収益の確保に努めてまいりました。また、きめ細かなサービスを提供しながら、既存顧客との取引拡大や新規顧客の獲得に努めてまいりました。このほか、埼玉県所沢市の新規倉庫ならびに千葉県八街市の新規文書保管センターも順調に稼働しており、将来の収益力増強に向けて事業基盤の増強も図られつつあります。不動産事業における具体的施策としては、賃貸マンションや賃貸オフィスビル等が安定的に稼働しており、不動産賃貸料収益の増加に努めてまいりました。また、新規の賃貸用不動産の取得について検討を進めており、今後の収益力強化を図ってまいります。

この結果、売上高は保管料収入と不動産賃貸料収入の減少により前期比14百万円(1.2%)減の1,211百万円となりました。また、営業利益は各種経費の増加により前期比8百万円(5.8%)減の144百万円となり、経常利益は前期比6百万円(4.0%)減の151百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前期比2百万円(2.3%)減の101百万円となりました。なお、新中期経営計画の主要指標であるEBITDA(償却前利益)は前期比14百万円(4.8%)減の281百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次の通りであります。

#### 物流事業

物流事業では、保管料収入が減少したことにより売上高は前期比4百万円減の1,064百万円となり、セグメント利益は前期比5百万円増の183百万円となりました。

#### 不動産事業

不動産事業では、前期に一部賃貸用不動産を売却し、不動産賃貸料収入が減少したことにより売上高は前期比9百万円減の147百万円となり、セグメント利益は前期比5百万円減の70百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金等の減少により、前期末比527百万円減少の18,305百万円となりました。負債は、長期借入金の返済等により前期末比564百万円減少の6,123百万円となり、純資産は前期末比36百万円増加の12,182百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は66.4%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね計画通りに推移しており、2025年1月10日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想に変更はありません。ただし、今後、内外経済の動向等により、国内貨物の荷動きに影響が及ぶ可能性も想定されます。今後、業績予想を修正する必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,196,091	1,577,927
受取手形及び営業未収入金	315,425	305,600
その他	87,338	234,308
流動資産合計	2,598,855	2,117,836
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,396,600	7,291,716
機械装置及び運搬具（純額）	353,311	344,631
土地	5,599,243	5,599,243
その他（純額）	104,826	101,940
有形固定資産合計	13,453,982	13,337,532
無形固定資産		
借地権	72,372	72,372
その他	20,827	19,152
無形固定資産合計	93,200	91,525
投資その他の資産		
投資有価証券	1,904,744	1,981,612
差入保証金	437,682	437,367
会員権	9,278	9,278
退職給付に係る資産	151,280	144,594
繰延税金資産	21,607	21,559
その他	161,789	163,873
投資その他の資産合計	2,686,383	2,758,285
固定資産合計	16,233,565	16,187,343
資産合計	18,832,421	18,305,179

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	158,320	127,127
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	712,940	712,940
未払金	78,430	13,855
未払費用	104,900	29,386
未払法人税等	354,875	56,867
未払消費税等	63,507	51,384
前受金	155,954	198,422
賞与引当金	-	24,088
その他	12,593	23,214
流動負債合計	1,741,523	1,337,287
固定負債		
長期借入金	3,553,894	3,375,659
繰延税金負債	671,938	695,475
役員退職慰労引当金	135,048	138,980
長期預り保証金	562,538	553,506
その他	22,187	22,187
固定負債合計	4,945,606	4,785,808
負債合計	6,687,129	6,123,096
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,527,600	2,527,600
資本剰余金	2,046,936	2,046,936
利益剰余金	8,082,628	8,065,746
自己株式	△1,189,964	△1,189,964
株主資本合計	11,467,200	11,450,317
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	649,584	702,915
その他の包括利益累計額合計	649,584	702,915
非支配株主持分	28,507	28,850
純資産合計	12,145,292	12,182,083
負債純資産合計	18,832,421	18,305,179

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
売上高	1,225,927	1,211,724
売上原価	930,780	912,957
売上総利益	295,146	298,767
販売費及び一般管理費	142,088	154,658
営業利益	153,058	144,109
営業外収益		
受取利息	0	49
受取配当金	11,549	13,991
補助金収入	941	-
その他	658	855
営業外収益合計	13,148	14,896
営業外費用		
支払利息	7,983	7,033
営業外費用合計	7,983	7,033
経常利益	158,223	151,972
特別利益		
有形固定資産売却益	204	-
特別利益合計	204	-
特別損失		
有形固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	158,428	151,972
法人税等	54,358	50,088
四半期純利益	104,070	101,884
非支配株主に帰属する四半期純利益	162	343
親会社株主に帰属する四半期純利益	103,907	101,541

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
四半期純利益	104,070	101,884
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	136,956	53,331
その他の包括利益合計	136,956	53,331
四半期包括利益	241,027	155,215
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	240,864	154,872
非支配株主に係る四半期包括利益	162	343

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	657,797	8,160	665,957	—	665,957
その他の収益	410,814	149,154	559,969	—	559,969
外部顧客への売上高	1,068,612	157,314	1,225,927	—	1,225,927
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,068,612	157,314	1,225,927	—	1,225,927
セグメント利益	178,285	75,416	253,701	△100,643	153,058

(注) 1 セグメント利益の調整額△100,643千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	655,800	7,354	663,155	—	663,155
その他の収益	408,213	140,355	548,569	—	548,569
外部顧客への売上高	1,064,014	147,710	1,211,724	—	1,211,724
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,064,014	147,710	1,211,724	—	1,211,724
セグメント利益	183,840	70,196	254,036	△109,927	144,109

(注) 1 セグメント利益の調整額△109,927千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	142,633千円	137,433千円